

## 第56期事業年度事業計画（案）

アメリカではトランプ政権発足により温暖化会議のパリ協定や環太平洋戦略的経済連携協定 TPP 交渉離脱などの保護主義が顕在化し、景気の先行きが不透明な平成 29 年のスタートとなりましたが国内においても高齢化、人口減少、働き方改革など、家電需要の自然増は見込めない本年度の経済状況だと思われまます。

そのような高齢化社会にあって恒例となった秋の「一人暮らし等高齢者宅巡回訪問」活動等、組合員店のこまめな親切対応が評価され各方面から注目を集めており、昨年末の LED 照明普及への調査補助金や本年度にも省エネ 5 つ星エアコンや冷蔵庫への買い替え促進補助金事業などで地域組合電気店に絞った支援をいただいている所です。

ただし省エネルギーを提案できる勉強を積んだ店に絞られおりスマートライフコンシェルジュを基本とした知識武装に皆様の力を注いでいただく事をお願い申し上げます。

さらに本年度は増販が期待される 4K テレビやハイレゾオーディオに傾注する事のほか、新たな商材を取り入れ、世の中の変化に対応していくことが大切であり、リフォーム・家丸ごと、健康関連、安心安全セキュリティー等にも力をいれることで顧客の所帯単価を上げる事が事業の成否を左右すると思われまます。

4 月から、いよいよガスの自由化が開始されました。私たち組合員に縁の少なかった電力の自由化とは違い京都市内を中心に活発なエネルギーの争奪戦が展開されています。大阪ガス管内の組合員店様には是非とも参入いただきたく存じます。

京都市は本年度も京都エネルギーフェアをみやこめっせにおいて 11 月 5 日（日）に開催することを決定、メーカー流通協各社と組合員店が力を結集して省エネ、太陽光発電、太陽ヒーターなどの再生エネルギーの普及拡大にむけ、行政とも連携をとり成功させ京都府の再生エネルギーの普及率向上に寄与したいと決意しています。

組合最大の懸案事項である事業継業事業は、京都電気消防設備団体連絡協議会をはじめ京都府、京都市、京都府中小企業団体中央会、京都商工会議所など多くの援軍を得ていよいよスタートをきる事となりました。

お客様を安心して若手に任せられる「あたるに三方よし」の事業です。是非とも成功させたく更なるご参加とご支援をお願いいたします。

本年度は改選された新たな理事、支部長、はじめ全ての役員事務局が力を合わせて組合運営にあたって参ります。皆様のご指導ご鞭撻を切にお願い申し上げます。